



JA新しいわての自己改革

もっと知ろう、JAの取り組み

JA新しいわての「農家組合員の所得増大」や「地域の活性化」の取り組みを紹介。今月はJA新しいわてが目指している“農畜産物販売額500億円”の取り組みについて紹介します。

農畜産物販売額500億円の取り組みについて

1. 日本一の産地チャレンジ運動について

平成20年の合併後、当組合の目指すべき方向性を議論し、地域農業振興計画を策定することとなりました。その議論の中で「JAの本分は地域農業の振興であり、最も力を入れるべき事業は営農経済事業である。届きそうな目標ではなくみんなで頑張って日本一の販売高のJAになろう」ということで、農畜産物販売額500億円を目標に取り組みすることとなりました。その時に付されたサブタイトルが「日本一の産地チャレンジ運動」です。(1県1JAを除き、平成28年度単協で販売高第2位)

2. 経過・背景

農畜産物販売額500億円を目標とする「地域農業振興計画」の実現に向けて、役職員一丸となって取り組んでいます。また、JAの支援策として「農業振興対策事業」平成22年度から平成28年度まで累計11億4863万円の支援を実施し、農業生産基盤の拡大に取り組んできました。

そういった中で、JAの自己改革に取り組むこととなり、当JAの基本方針として「農家組合員の所得増大と魅力ある地域社会の発展に全力を尽くす～日本一の産地チャレンジ～」を掲げて引き続き取り組んでいます。

3. 販売額の推移

近年、生産農家が減少する中で、「農業振興対策事業」により生産農家の規模拡大ならびに担い手の支援策を行いました。結果、平成25年度以降は販売額が右肩上がりに推移し、平成28年度の販売額477.47億円となり、平成21年度の販売額394.62億円から82.85億円(121%)伸張しました。平成29年度から新たに「JA新しいわて担い手支援対策事業」を3年間実施し、平成31年度農畜産物販売額500億円達成に向けた取り組みを進めています。

4. 現在のランキングについて(平成28年度実績)

単位：百万円

ランキング	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
県名	佐賀県	沖縄県	愛知県	岩手県	北海道	北海道	香川県	北海道	青森県	島根県
JA名	さが	おきなわ	愛知みなみ	新しいわて	きたみらい	道東みらい	香川県	士幌町	十和田いらせ	島根
取扱高合計	109,435	64,884	50,427	47,747	45,531	42,359	40,092	39,752	39,688	39,076
うち 米	16,399	0	144	5,094	934	0	5,456	0	7,961	9,179
うち 野菜・果樹	32,680	41,136	18,424	8,555	29,803	0	21,341	4,580	19,808	6,373
うち 畜産	31,023	23,747	9,800	30,689	11,621	41,734	11,881	31,984	11,919	18,306
うち その他	29,333	1	22,059	3,409	3,173	625	1,414	3,188	0	5,218
備考	1県1JA	1県1JA					1県1JA			1県1JA

資料・各JAディスクロージャー誌(抜粋)

担当常務の声



JA新しいわて常務理事(畜産酪農・米穀園芸・営農企画部門担当) みかみ さかえ 三上 栄さん

JAが掲げる地域農業振興計画「日本一の産地チャレンジ運動」の目標である農畜産物販売額500億円まで、もう一步のところまでできています。JAとしても効率的な集出荷システムや選果場の整備、販路拡大で後押ししていきたいと思ひます。さまざまな手段を講じて、農家の所得増大を追及し、「日本一の産地」を現実なものとしていきたいと思ひます。